

# カヌーの死亡事故が発生！

【平成29年11月】

## 【事故概要】

平成29年11月5日、静岡県焼津市大井川港沖において、転覆した一人乗りカヌーと男性の漂流遺体が発見されました。

状況からして釣り中の男性が何らかの原因により海中転落し死亡したものと推測されます。

## 事故防止のために

### 複数カヌーでの行動

単独での行動は控え、**複数のカヌーでの行動**を心がけましょう。海へ出る前に沈脱・ロールなどの**スキルを確実に習得**したうえで、経験者と一緒に行動しましょう。

### 用途に合わせた使用

カヌーにはシーカヤック、リバーカヤック、シットオン・トップカヤックなど、様々な種類があり、耐航性など船体の特性が異なることから、**用途に合わせて使用**しましょう。

### 気象海象の確認

カヌーは気象・海象の影響を受け易いため、最新の**気象・海象情報を入手**しましょう。

### 自己救命策の確保

万が一の事故に備え、**ライフジャケットを常時着用**するとともに、**防水パック**に入れた携帯電話等を携行し**連絡手段を確保**しましょう。

## 「海の安全情報」～最新の気象・海象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>

「海の安全情報」スマートフォン用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

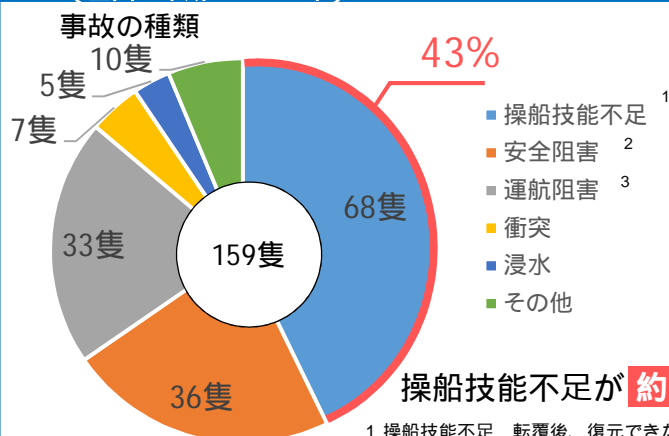
「海の安全情報」緊急情報配信サービス  
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



気象警報・注意報の例 スマートフォン用サイト

## 過去5年におけるカヌー事故

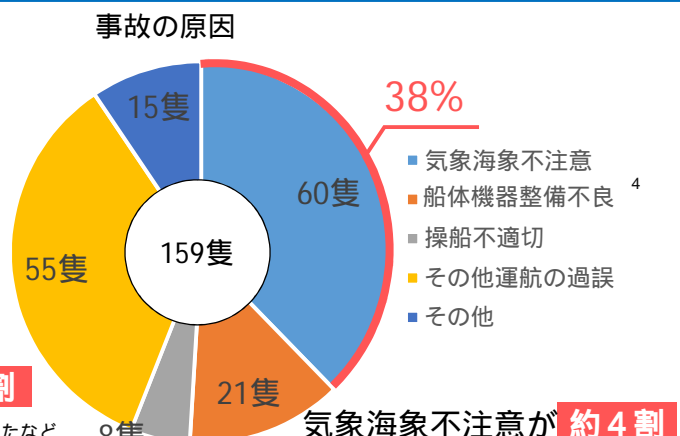
(全国：平成24～28年)



1 操船技能不足...転覆後、復元できなかったなど

2 安全障害...荒天による航行不能など

3 運航障害...オール喪失、無人漂流など



4 船体機器整備不良...係留不備など

海の安全情報

検索



清水海上保安部  
海上保安協会 清水支部

お問い合わせ  
〒424-0922 静岡県清水区日の出町9-1  
(清水海上保安部交通課) 054-355-0225

# チェックポイント

## フラッグ、ウェア等で目立つようにしていますか。

カヌーやミニボート等は海面からの高さが無く、波間に隠れてしまい航行する船舶から非常に見難いため、赤や黄色の旗を立てると効果的です。

また、海の色に同化しやすい黒や灰色、白波と同じ白色の服装は避け、赤色や黄色など目立つ色のものを着用し、自分の存在を周囲にアピールしましょう。

## 見張りを徹底していますか。

船からは、波間に隠れたカヌーやミニボート等を見つけるのが非常に困難です。常に周囲を確認して自分に近づく船がないか確認しましょう。

## 船が近づいて来た場合は早めに避けていますか。

自分からは近づいてくる船が見えていても、相手船からあなたが見えているとは限りません。

船舶は、航走すると船首が上がり、前方が見えにくくなり、また、大型の船になるほど前方の死角が多く、海面からの高さがほとんどないカヌーやミニボート等に気づかないことがあります。

船が自分を避けてくれると思わず、自分から早めに船を避けましょう。

## 危険な場所に近づいていませんか。

多数の船が航行する港の出入口や航路付近、また漁船が操業する海域などに近づくことは非常に危険です。

カヌーやミニボート等は、安全な海域で楽しみましょう。

## カヌー等に所有者名・連絡先を明記していますか。

カヌーやボード等が無人で漂流している事案が増えています。

カヌーやボード等が無人で漂流していた場合、海中転落の可能性があるため、航空機や船艇での捜索を実施します。

所有者名や連絡先を明記していれば、いち早く人命異状の有無を確認することができるのと同時に、所有者に速やかな返還が可能になります。

## 気象・海象情報は確認しましたか。

海の天気は変わりやすく、風や波の変化には注意が必要です。

船体が小さいカヌーやミニボート等は波の影響を受けやすいので、天候が悪い時、天候悪化が予想される時は、無理をすることなく、海に出ることを取りやめる、早期に切り上げる等の決断をして下さい。

海上保安庁が提供する「海の安全情報」を上手く活用しましょう。